

生産管理コース

品質管理の考え方と進め方

～ 不良を劇的に低減し、クレーム撲滅を目指した現場の品質管理 ～

開催日 平成29年
7/19(水)・20(木)・21(金)

対象者 : 管理者・新任管理者
定員 : 30名
受講料 : 31,000円(税込)

取引先の求める品質レベルの高度化に対応するためには、出荷検査だけでなく、全社的な品質管理活動に向けた体制の構築が重要です。品質管理の考え方や手法について、事例やグループ討議を交えて学ぶとともに、今後の自社の品質管理への取り組み方について考えます。




おすすめPOINT

品質管理の意義・目的、QC的な考え方と代表的な手法を修得します。

QC7つ道具・新QC7つ道具等の具体的活用法・実践ポイントを修得します。

品質管理活動の課題と改善の方向性について検討し、解決策を立案します。

カリキュラム

開催日	時間	科目	内容	講師
7/19 (水)	9:30～ 17:30	品質管理の手法と実践ポイント	QC7つ道具・新QC7つ道具をはじめとした品質管理の基本手法について、事例や演習を交えて学びます。 <ul style="list-style-type: none"> ● 品質管理の意義・目的、品質管理およびマネジメントの体系 ● 品質管理の基本手法 ● 不良を劇的に低減し、クレームを撲滅する品質管理手法および品質マネジメントの改革 	 一般社団法人中部産業連盟 東京事業部 次長 主任コンサルタント 佐藤 直樹 氏
7/20 (木)	9:30～ 17:30	事例に学ぶ品質管理の実践	事例分析やグループ討議等の演習を通して、品質改善活動を進めていく上での視点やポイントについて学びます。 <ul style="list-style-type: none"> ● QCストーリーによる改善活動方針の検討 	
7/21 (金)	9:30～ 17:30	自社の品質管理への取り組み方	自社の品質管理課題を解決し、各自の役割・使命および目標を達成するための取組みとして、品質目標の管理と品質上の日常業務管理について検討します。 <ul style="list-style-type: none"> ● 管理者の役割と体制づくり ● 品質方針・目標管理 ● 役割・使命を果たすための日常業務管理 	

講師プロフィール

2002年中産連入職以来、多数の企業でコンサルティング、教育研修に従事。JRCA登録主任審査員(ISO9001:品質マネジメントシステム)。全日本能率連盟認定マネジメント・コンサルタント。

専門分野はVM(見える経営・見える管理)活動の推進、品質管理を含むFMS(フレキシブル生産システム)の構築および管理・改善、管理間接業務改革・革新など。著書に「新まるごと工場コストダウン事典(共著)」など。

お申し込みは、裏面をFAX、または関西校HP上のオンライン申し込みで!

関西校

検索

※カリキュラムの詳細もご覧いただけます。

受講申込書

FAX 0790-22-5942

平成 年 月 日

中小企業大学校関西校 研修担当 行

ふりがな 企業・団体名	
ふりがな 代表者名(役職)	
〒 住所	
代表 TEL () - FAX () -	
連絡 担当 部課名 TEL () - FAX () - E-mail:	ふりがな 氏名 - -

■貴社の概要について(必ずご記入ください)

●業種(該当する番号に○をおつけください)

D 建設業 E 製造業 G 情報通信業 H 運輸業 I 卸売業 J 小売業 N サービス業 その他 ()	建設業の内訳 製造業の内訳 卸売・小売業の内訳 繊維品・化学製品 機械器具・ 建築材料等 衣服・食料・医薬 品・家具・什器等	09 食品 10 飲料・飼料 11 繊維工業 12 木材・木製品 13 家具・建具 14 パルプ・紙 15 出版・印刷 16 化学 17 石油製品・ 石炭製品 18 プラスチック製品
		19 ゴム製品 20 革製品 21 窯業・土石製品 22 鉄鋼 23 非鉄金属 24 金属製品 25 汎用機械器具 29 電機機械器具 31 輸送機械器具 32 その他

06 総合工事
07 識別工事
08 設備工事

(2) 資本金
万円

(3) 従業員数
人

(4) 創業年月
年 月

(5) 主要取扱品目

■受講者について

【申込コースおよび受講希望者情報】研修テーマ: (1751) 品質管理の考え方と進め方

コース No.	(ふりがな) 受講者名	部署・役職 (役職を記載の上、該当区分に○)		年齢	性別	入寮申込 (該当番号に○印)
		部署	役職			
No.51		1. 代表者	2. 役員	歳	男・女	1. 宿泊しない 2. する(前泊あり) 3. する(前泊なし)
		3. 管理者	4. 管理者候補等			
No.51		1. 代表者	2. 役員	歳	男・女	1. 宿泊しない 2. する(前泊あり) 3. する(前泊なし)
		3. 管理者	4. 管理者候補等			

今回当校の研修を知ったきっかけについて、該当するものに○をご記入ください。

1. ホームページ 2. ダイレクトメール 3. 知人からの紹介 4. 新聞・雑誌・広報誌(誌名:)
5. 公的機関等(機関名:) 6. その他()

中小企業大学校関西校の紹介動画をYouTubeにて配信中!

QRコードを読み取って、是非、ご覧ください。



- JR 播但線福崎駅(姫路駅から約30分)下車、タクシー5分
- 自動車 ①中国自動車道福崎ICより播但連絡道路へ入る。
②播但連絡道路福崎北ランプより一般道へお入り。福崎ICから関西校まで車で15分

■お申込み方法

- こちらの申込書に必要事項をご記入の上、ファックスにてお申込みください。
- 受講申込後、開校日の約1か月前から「受講料振込依頼書」を郵送いたしますので、所定の期日までに受講料をお振込みください。
- 応募多数の場合はキャンセル待ちをいただくか、もしくは受講をお断りすることがございますので、お早目のお申込みをおすすめします。
- 多くの研修には、自社の課題を分析する科目(演習)があり、受講者はその課題を持参いただくことが受講要件となりますが、ご対応いただけない場合などには、受講をご遠慮いただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

■受講申込みにおける個人情報の保護について

中小企業大学校関西校では「個人情報保護法」に基づき、個人情報の適切な管理に努めてまいります。皆様から頂戴しました受講申込書に記載されている内容をもとに、今後お客様に有益と思われる研修など当機構内で実施する事業のご案内を郵便、電子メール、FAX等でお送りさせていただきます。また、研修実施にあたり、講師に個人情報を通知する場合がありますが、より効果的な研修にすることを目的に行うものです。「個人情報」につきましてご質問がありましたら関西校までお寄せいただくようお願いいたします。

中小企業大学校 関西校

〒679-2282 兵庫県神崎郡福崎町高岡1929

TEL: 0790-22-5931 FAX: 0790-22-5942
URL: http://www.smrj.go.jp/inst/kansai/ E-mail: kenshu-kansai@smrj.go.jp

大学校使用欄

--	--	--	--